

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 小野
日 時	令和2年12月14日(月曜日)	開 議	午前 10 時 00 分 閉 議 午後 4 時 04 分
出席委員	◎並河 ○大塚 長澤 富谷 平本 三宅 小松 西口		
理事者 出席者	【環境市民部】 由良部長 [市民課] 増田課長、上澤市民相談係長 [環境政策課] 山内課長、大倉環境保全担当課長、綾野主幹、名倉環境保全係長 [環境クリーン推進課] 大西課長、西田施設担当課長、四方埋立担当課長 [保険医療課] 荻野課長、吉田副課長、吉野高齢者医療係長、岩佐国保料係長 【健康福祉部】 河原部長 [地域福祉課] 佐々木課長、田端副課長、的場福祉総務係長 [障害福祉課] 木村課長、鎌江障がい総務係長、藤田障がい者給付係長、 石津地域生活支援係長 [高齢福祉課] 山内課長、山口副課長、木村副課長、松本副課長 [健康増進課] 大西課長、大原健康管理係長 【こども未来部】 高橋部長 [子育て支援課] 森岡課長、片山副課長、酒井こども政策係長、川田こども給付係長 [保育課] 阿久根課長、中川政策担当課長 【市立病院】 玉井病院事業管理者、松村管理部長 [病院総務課] 土岐課長、山下管理係長 [医事課] 小笹課長 [経営企画室] 竹内室長		
事務局	山内事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 2名	議員5名(三上、松山、小川、 奥野、齊藤)

会 議 の 概 要

1 開 議

2 事務局日程説明

3 議案審査

[理事者入室] 市立病院

(1) 第8号議案 令和2年度亀岡市病院事業会計補正予算(第3号)

<病院事業管理者>

(あいさつ)

<病院総務課長>

(資料に基づき説明)

～ 10 : 38

[質疑]

<小松委員>

病院の設備運転業務の内容は。

<病院総務課長>

運転管理、常駐警備、清掃業務である。

<小松委員>

デジタル検温器の詳細は。

<病院事業管理者>

多人数の体温を同時に計測できるものである。これまでは、1人ずつ検温を行っていたが、今回の検温器を導入することで、人的な軽減を図るとともに、遠隔で計測できるようになる。

<長澤委員>

どこかで集団感染が起こった場合、市立病院で検査を行うことは可能か。

<病院事業管理者>

対応の内容については、医療と保健衛生に分けることができ、保健衛生は検査だけを行うところである。保健衛生に労力を費やすことは医療の低下に繋がる。病院は医療を行うところであり、検査自体は医療従事者がいなくても実施することができるため、集団感染に対応するためには役割を分担する必要がある。

<平本委員>

デジタル検温器の維持管理費用は。

<病院総務課長>

精密機器ではないため、保守点検などは特にない。

<富谷委員>

国は、保険証に代えてマイナンバーカードを使用できるよう事業を進めているが、かかりつけ医や小さな病院では活用が難しいと考える。病院としてはどのように考えているのか。

<病院事業管理者>

対応は難しいものであるが、国からトップダウンで降りてきたものであり、自治体病院としては、民間の病院をリードする形で、使い勝手のよさを認識していてもらい、広めていくという政策的な部分があると認識している。

(2) 第13号議案 亀岡市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

<病院総務課長>

(資料に基づき説明)

～10:57

[質疑]

<小松委員>

訪問看護ステーションは、病院の中につくるのか。

<病院事業管理者>

病院とは別に造ることがルールとなっており、へき地の医療機関などではハードルが高く困っておられる。今はマンパワー的にスタートするが、しっかりとしたものにするためには、別棟を設ける必要があることから、その際には予算計上する必要

があるため、改めて協議をお願いしたい。今はみなしという形で実施する。

<富谷委員>

現時点でも民間病院などでは訪問ステーションがあるが、へき地やそれぞれの地域があるため、今後、訪問看護を進める中で、自治体病院として横の連携をとり地域をわけて体制を展開するような方策は考えているか。

<病院事業管理者>

民間の病院のうち、非常勤の医師で体制を組んでいる場合や規模が小さい場合は、土曜日、日曜日がカバーできていない状況であり、市立病院としては、そういった問題点をカバーする役割があると考えている。市立病院では専門性の高い医師や看護師がいるため、他の介護支援の事業者から相談があった場合、専門的な内容や土日の希薄な部分に対して、どのようにカバーしていくかが必要であると考えている。

<富谷委員>

各地域の司令塔という形で活躍されることを期待している。

<平本委員>

コロナ禍の中で、全国的に医療従事者や医療関係者の退職が増えていると聞いているが、人材確保の現状と見通しは。

<病院事業管理者>

都会と南丹地域で様相が違うということと、地域経済が落ちてくる中で、就業意欲、就業しなければならない環境ということもあって、今年度は退職者がいない。また、看護部の姿勢として、患者に寄り添って地域にという内容に共感して働いている看護師もおり、都会のように人材確保には困るというよりは、いかに充実させるかということの方が難しいと考えている。

<大塚副委員長>

訪問看護の制度の中で看護師は医師の指示に沿って実施すると思うが、その医師は市立病院の医師なのか開業している地域の医師と連携するのか。また、これから任用する看護師とこれまでに任用された職員でどのように連携するのか。

<病院事業管理者>

どこの医師と限定されるものではなく、従来おられる医師の指示に従ってという形になる。看護師は流動的に考えており、従来に任用された看護師が訪問看護を行うことも想定している。

[理事者退室] 市立病院

[理事者入室] 環境市民部

(1) 第1号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第6号)

<環境市民部長>

(あいさつ)

<市民課長>

(資料に基づき説明)

<環境政策課長>

(資料に基づき説明)

<環境クリーン推進課長>

(資料に基づき説明)

～ 11 : 25

[質疑]

<西口委員>

繰越明許費に計上されているダンプ車の大きさと台数は。

<環境クリーン推進課長>

2 tダンプを2台である。

<西口委員>

車を改造するための費用も含まれているのか。

<環境クリーン推進課長>

含まれている。通常の形状ではごみの収集や運搬に適さないため、荷台を改造する。

<小松委員>

太陽光発電、蓄電に係る設備を設置する費用はいくらぐらいかかるのか。

<環境政策課環境保全担当課長>

1キロワットあたり30万円から40万円程度と聞いている。キロワットによって設置費用が変わる。蓄電池の設置費用も、容量によって変動する。

<小松委員>

補助金の単価は。

<環境政策課環境保全担当課長>

太陽光発電に係る補助金は、1キロワットあたり1万円、補助対象は最大4キロワットであり、補助金額は4万円が上限である。蓄電池設備に係る補助金の単価は、1キロワット/hあたり3万5000円で6キロワット/hを限度とし、上限が21万円である。両補助金を利用すると1軒あたりの最高補助額は25万円である。

<平本委員>

小型家電の回収量は増えているか。

<環境クリーン推進課長>

日本紙業有限会社の協力を得て、小型家電の回収ボックスを置かせていただいた結果、小型家電の回収量が増えた。

<平本委員>

今後、回収場所を増やすことは検討しているか。

<環境クリーン推進課長>

日本紙業有限会社は、不法投棄対策としてカメラ2台を設置し、常時監視をされている。現在、不法投棄に対する監視も含めて、数カ所に小型家電の回収ボックスを設置していただけないか協議している。

<長澤委員>

QRコードつきマイナンバーカードの交付申請書は、何年かにわたって発送されるのか。

<市民課長>

令和2年度中に出生された方や国外転出された方は既に持っているもので、それ以外の方に対して交付申請書を送付する。1回目は、12月30日に7,800通を発送する。1月26日から3月17日の間で8回に分けて発送する予定である。

<長澤委員>

環境拠点施設について、他の利活用方法は検討したのか。

<環境政策課長>

サンガスタジアムや保津川遊船企業組合など、人の交流拠点となる動線があることと、元々保津川が環境先進都市の起点となっていることから、環境拠点施設とする

ことになった。

(2) 第2号議案 令和2年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
＜保険医療課長＞
(資料に基づき説明)

[質疑なし]

(3) 第5号議案 令和2年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
(資料に基づき説明)

[質疑なし]

[理事者退室] 環境市民部

[理事者入室] こども未来部

(1) 第1号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第6号)
＜こども未来部長＞
(あいさつ)
＜子育て支援課長＞
(資料に基づき説明)
＜保育課長＞
(資料に基づき説明)
＜保育課政策担当課長＞
(資料に基づき説明)

～12:08

[質疑]

＜小松委員＞

妊婦検診の件数が大幅に増えた要因は。

＜子育て支援課長＞

令和元年度の決算見込み額と平成30年度決算額の減少率を適用し令和2年度の当初予算を計上したが、実績として受診者が増えたため補正を行うもの。

＜小松委員＞

コロナ禍で妊娠された方が多いと聞いたが、そのようなことも影響しているか。

＜子育て支援課長＞

必ずしもそうとはいえないが、様々な要因があって増加したもの。

＜富谷委員＞

見込みより障がい児保育が増えているが、保育士は確保できているか。

＜保育課政策担当課長＞

適切に人材を確保してもらえよう、市が補助を行っている。

＜富谷委員＞

母子生活支援施設入所措置について、期間が限定されているが、新たな2世帯は、

当初の4世帯と重複しているか。

<子育て支援課長>

重複していない。入所期間は1年間程度としており、その間に経済的な立て直しや子どもの学習の準備などをしてもらっており、1年後には退所していただけるよう取り組んでいる。

<富谷委員>

受け入れに限度はあるか。

<子育て支援課長>

必要な場合は、府の施設に入ってもらえるよう調整している。

(2) 第14号議案 亀岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

<保育課長>

(資料に基づき説明)

[質疑なし]

[理事者退室] こども未来部

～12:36

<休憩 12:36～13:00>

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 第1号議案 令和2年度亀岡市一般会計補正予算(第6号)

<健康福祉部長>

(あいさつ)

<地域福祉課長>

(資料に基づき説明)

<障がい福祉課長>

(資料に基づき説明)

<高齢福祉課長>

(資料に基づき説明)

<健康増進課長>

(資料に基づき説明)

～13:22

[質疑]

<富谷委員>

障がい者福祉サービス事業経費が大きく増加しているが、当初には予算見込みできないのか。

<障がい福祉課長>

平成30年度の実績を基に積算を行った。近年、利用者数が予想以上に増加傾向にあることと、コロナの影響で学校が休校になったことに伴い、自宅にいることが難しい子どもが放課後デイを利用されたことが主な増加の要因である。

<小松委員>

コロナ感染者は、減少傾向にあるか。
＜健康増進課長＞
減少傾向が継続している。

(2) 第3号議案 令和2年度亀岡市休日診療事業特別会計補正予算(第2号)
＜健康増進課長＞
(資料に基づき説明)

[質疑]

＜小松委員＞

2診体制から3診体制に増やして、人的に対応できるのか。

＜健康増進課長＞

現状をみると当面は対応できると考えている。必要であれば、医師会と医師の派遣について協議、依頼することとなる。

(3) 第4号議案 令和2年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
＜高齢福祉課長＞
(資料に基づき説明)

[質疑]

＜富谷委員＞

介護サービスなどを受けていない方で、介護認定の期限が切れて申請できなかったというような状況はあるか。

＜高齢福祉課長＞

亀岡市では、認定期限が切れる60日前に利用者へ通知している。介護サービスを受けている方はケアマネージャーなどから通知していただいている。

(4) 第24号議案 ふれあいプラザに係る指定管理者の指定について
＜地域福祉課長＞
(資料に基づき説明)

[質疑なし]

[理事者退室] 健康福祉部

～13:50

4 討論～採決

[討論なし]

[採決]

第1号議案	挙手	全員	可決
第2号議案	挙手	全員	可決
第3号議案	挙手	全員	可決

第4号議案	挙手	全員	可決
第5号議案	挙手	全員	可決
第8号議案	挙手	全員	可決
第13号議案	挙手	全員	可決
第14号議案	挙手	全員	可決
第24号議案	挙手	全員	可決

[指摘要望事項なし]

～12:08

5 行政報告

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 第3期亀岡市地域福祉計画について

<地域福祉課長>

(資料に基づき説明)

[質疑]

<小松委員>

前回の計画と比較して、社会福祉協議会との連携で変わったことはあるか。

<地域福祉課長>

包括的重層的支援体制を構築する中で、基本的な考え方は変わらないが、より一層連携を密にしたいと考えている。

<大塚副委員長>

福祉全般にわたる大きな計画であるため、組織として横断的に対応していただきたい。

<健康福祉部長>

健康福祉部だけではなく、全庁的に取り組むことになると考えている。市民福祉に繋がる重要な内容であるため、慎重に進めていきたいと考えている。

(2) 第4期亀岡市障がい者基本計画及び第6期亀岡市障がい福祉計画について

<障がい福祉課長>

(資料に基づき説明)

<大塚副委員長>

これまでは、障がいがある方とない方を同列に見ることが少なかったが、お互いが積極的に触れ合う機会をつくることによって、お互いが認め合い暮らすことができる共生社会を目指していただきたい。

<障がい福祉課長>

それぞれが特性を生かせる社会を目指し、周知し続けていくことが重要であると認識している。

(3) 亀岡市いきいき長寿プラン

～亀岡市高齢者福祉計画・第8期亀岡市介護保険事業計画～について

<高齢福祉課長>
(資料に基づき説明)

[質疑]

<三宅委員>
それぞれの計画はどういう繋がりがあるのか。

<地域福祉課長>
地域福祉計画は福祉部門の理念計画として始まったものである。それに対してそれぞれの分野で施策を展開するために各計画が定められている。

<大塚副委員長>
亀岡市の幸福度の指標は。

<高齢福祉課長>
亀岡市独自で実施した、高齢者実態調査によって把握したものである。

[理事者退室] 健康福祉部

[理事者入室] 環境市民部

(4) 亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の制定に対する附帯決議に係る報告について

<環境市民部長>
(概要説明、報告)

[質疑]

<平本委員>
1月1日から急に切り替えることは難しいという声を聞くが、方策や対策はあるか。

<環境政策課長>
条例が施行すると、市民や事業者に指導、助言を行うことになる。様々な声を聞く中で対応していきたいと考えている。

<平本委員>
バックアップやフォローをすることはできるか。

<環境政策課長>
精一杯の対応をしていきたい。

<平本委員>
集中して説明する期間はあるか。

<環境政策課長>
1月から2月は特に配慮していきたい。

<平本委員>
事業者は協力的だが、大手チェーンの状況は。

<環境政策課長>
コンビニからも紙袋の注文がある。フランチャイズでも準備を進めていると聞いている。

<三宅委員>
1月1日施行をやめられないか。亀岡商工会議所などからも延期の要望が出ており、コロナ感染者が増加する中で、医療に力を入れなければならないと思う。12月3

- 1日からでも施行を止められるので、差し戻しを検討していただきたい。
- <環境政策課長>
共産党議員団が実施されたアンケートでも5割の方が同意しているので、1月1日に施行したいと考えている。
- <三宅委員>
紙袋は自分が負担しなければならないということが周知されていないと思うがどうか。
- <環境政策課長>
周知するために1回全戸配布を行い、事業者にもチラシを配布した。今後はSNSに掲載するなど工夫したいと考えている。
- <長澤委員>
業種業態によって、与える影響は異なると思うが実態を把握しているか。
- <環境政策課長>
700店程度の状況を把握している。業種によって差はあるが、一定のルールとして定めたい。
- <長澤委員>
事業者の公表については、できる規定なので、猶予を与えるべきだと思うがどうか。
- <環境市民部長>
この条例は、公表を目標としていないので、施行後の状況をみる中で、条例を運用していきたい。
- <長澤委員>
店の商品としてビニール袋を売るのはいいか。
- <環境政策課長>
条例の対象外ではあるが、主旨に沿っているとは言い切れない。
- <富谷委員>
絶対にビニール袋を使ってはいけないということか。
- <環境政策課長>
使い捨てではないレジ袋を自ら持っていくのは問題ない。
- <平本委員>
猶予期間は、移行期間と同様のものであると思う。移行期間中に手厚いフォローをお願いしたい。
- <小松委員>
条例の施行を延期するとなった場合、必要な手続きは。
- <環境市民部長>
条例改正が必要である。
- <小松委員>
条例を改正するのであれば、どのタイミングか。
- <環境政策課長>
改正するのであれば、今議会中に条例提案する必要がある。
- <小松委員>
条例が施行した後に施行を止められるか。
- <環境市民部長>
条例が施行すれば進んでいく。必要があれば改正する。
- <長澤委員>
国が生分解性はよいと言っているが、亀岡市ではだめなのか。

<環境政策課長>

国は国でやっているものであって、亀岡市では自分たちのまちを守るためのもの
あり、国に準じているものではない。

[理事者退室] 環境市民部

～16:00

6 議会だよりの掲載事項について

<並河委員長>

議会だよりの掲載事項について、意見はあるか。コロナ対策として実施されている
国民健康保険料や介護保険料の減免制度について掲載してはどうか。

<平本委員>

市立病院が定員を増やして実施しようとしている訪問介護について掲載してはど
うか。

<富谷委員>

訪問介護は重要な事業であるため、市立病院がそういう方向性で進んでいるとい
うことが市民に伝わればよいと思う。

<並河委員長>

市立病院の職員定数を10人増加することと新型コロナウイルス感染症に伴う保
険料の減免の2項目とする。その他の内容については正副委員長に一任いただくこ
ととしてよいか。

<了>

7 その他

<富谷委員長>

今回は12月24日に委員長報告の確認を行う。

散会 ～16:04